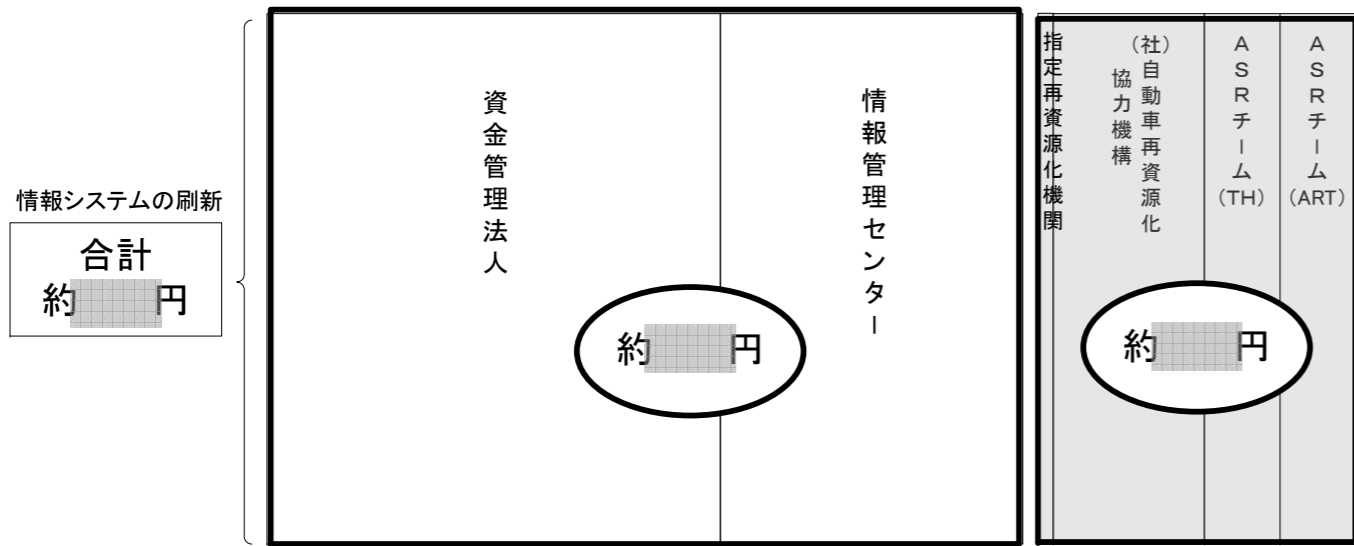


(凡例)

□ 資金管理および情報管理の情報システムに関する部分
 □ 指定再資源化機関、指定法人以外の関係者の情報システムに関する部分



1. 情報システムを利用する関係者の費用負担イメージ

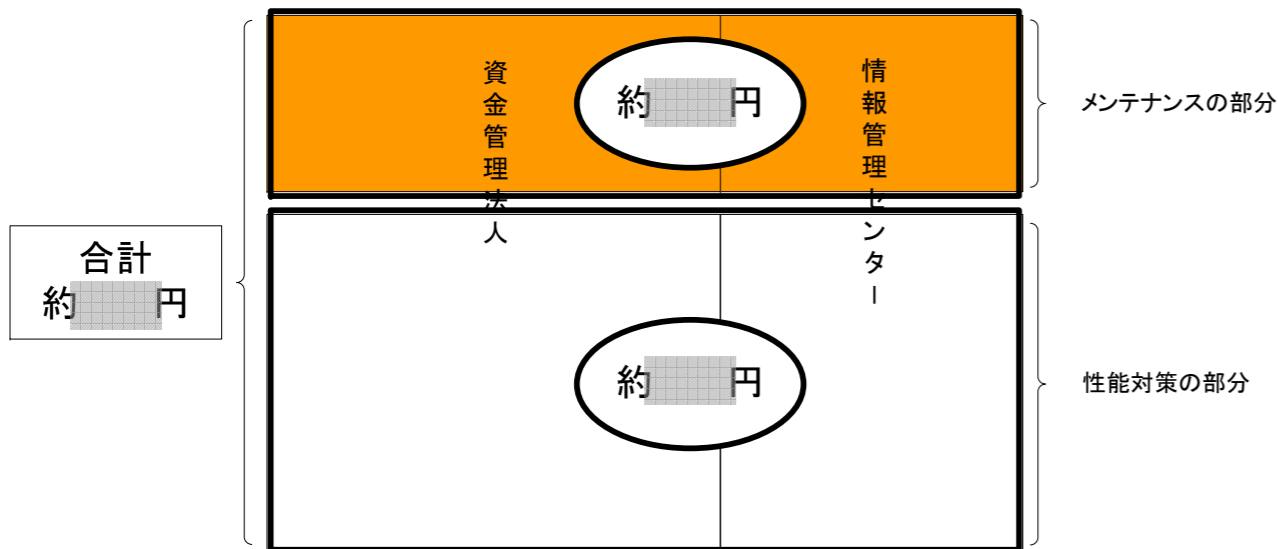
関係者	按分率	費用イメージ	備考
資金管理人	45.9%		◆平成22年度の運用における按分率を適用した場合のイメージ値である。
情報管理センター	28.2%		◆費用イメージの合計値は、四捨五入のため合わない。
指定再資源化機関	1.3%		◆システムベンダーに対する情報提供依頼に基づき、性能対策に係る必要作業と費用見込みの回答を得た。その結果、当初計画から漏れていた要件を追加したこと、およびシステムベンダー側の定価ベースの費用見込みを考慮したことにより、平成21年11月時点で想定した 円より費用が膨れた。(現在、約 円) 今後、要求仕様の詳細化により予定価格の精度向上・競争入札の実施などにより費用削減に努める。
一般社団法人 自動車再資源化協力機構	12.5%		
ASRチーム (TH)	5.9%		
ASRチーム (ART)	6.2%		
費用合計	100.0%		

2. 情報システムの「性能対策」と「メンテナンス」の区分

#	作業項目	性能対策		メンテナンス	
		対象	概算費用	対象	概算費用
1	プロジェクト企画・管理 ① 性能対策に係るプロジェクト企画・管理に係る本財団への支援	○		—	
2	アプリケーション関連 ② 性能対策に係る新機能追加 ③ 保守切れ対応に係る情報システム機器の調達によるアプリケーション改修および動作確認等の付随対応	○		—	
		—		○	
3	ハードウェア/ソフトウェア関連 ④ 保守切れ対応に係る情報システム機器の調達および動作確認等の付随対応	—		○	
4	設計・構築・移行等 ⑤ 性能対策に係る情報システムの設計・構築・移行等	○		—	
5	テスト ⑥ 性能対策に係る情報システムのテスト	○		—	
費用合計					

(凡例)

■ メンテナンスに関する部分
 □ 性能対策の部分



3. 情報システムの性能対策に係る年度別の事業費イメージ

#	作業項目	年度(平成)				
		22	23	24	25	26
1	プロジェクト企画・管理 ① 性能対策に係るプロジェクト企画・管理に係る本財団への支援		プロジェクト企画・管理			
2	アプリケーション関連 ② 性能対策に係る新機能追加 ③ 保守切れ対応に係る情報システム機器の調達によるアプリケーション改修および動作確認等の付随対応		アプリケーション改修 (性能対策)			
			ランニングで対応			
3	ハードウェア/ソフトウェア関連 ④ 保守切れ対応に係る情報システム機器の調達および動作確認等の付随対応		ランニングで対応			
4	設計・構築・移行等 ⑤ 性能対策に係る情報システムの設計・構築・移行等		設計・構築		移行	
5	テスト ⑥ 性能対策に係る情報システムのテスト			テスト		
事業費 特預金出えん等額		—				

(凡例)

□ 性能対策の部分

